

実務経験証明書(受講要件3号・9号用)

記載例

令和8年 ○月 ○日

①3号の例
 ・放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）
 ・障害児通所支援事業（放課後デイサービス）
 ・児童厚生施設（児童館）
 ・地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）
 ・幼保連携型認定こども園 等

①9号の例
 ・放課後子供教室
 ・プレイパーク
 ・民間学童 等
 市町村長の判断が必要
 遊びを通じて児童と継続的に関わりを持った経験のある者（学習塾等は該当しない。）

区三の丸3丁目1番2号

××××

下記の者は、本事業所において児童福祉事業若しくは放課後児童健全育成事業に類似する事業に下記の期間従事したことを証明します。

ふりがな	あいち たろう	②従事期間は 例①以前に勤務されていた場合は開始時期と終了時期を記入してください。 例②現在も勤務されている場合は、その旨分かる様に記入してください。
氏名	愛知 太郎	
①事業内容※1		
②従事期間	例① 2024年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日 例② 2024年 4月 1日 ~ 在勤中	
②従事年数※2	例① 2年 0か月 例② 2年 3か月	
総勤務時間数※2	2000時間	※概ね (1日 7時間×月平均 12日勤務)

※1 事業内容の記載例

- ・放課後児童健全育成事業
- ・放課後子供教室

※2 受講には、2年以上かつ総勤務時間2,000時間程度の実務経験が必要となります

(3号に該当する事業同士、又は9号に該当する事業同士であれば、複数事業所における実務経験の合算可)